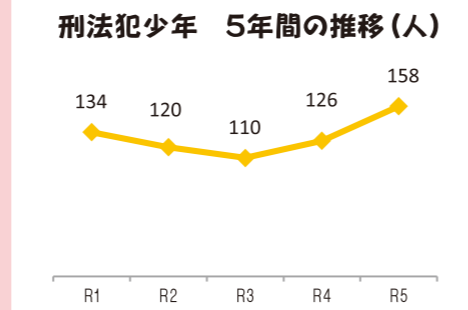
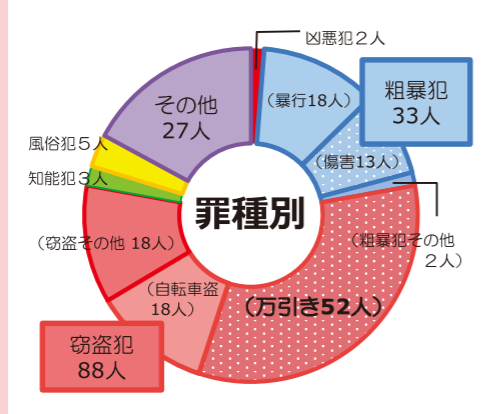
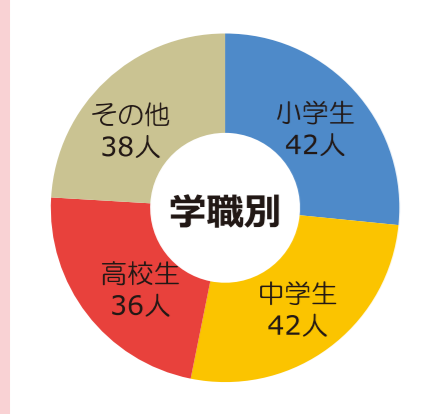


県内少年非行概況 (R5年1月～12月)



刑法犯少年 158人 (前年比+32人)



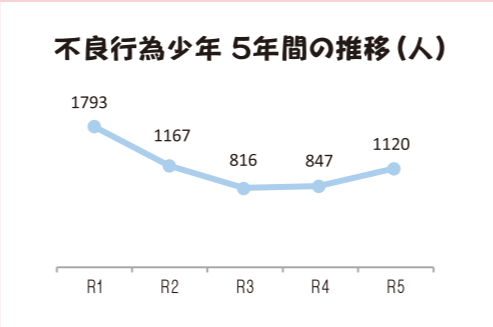
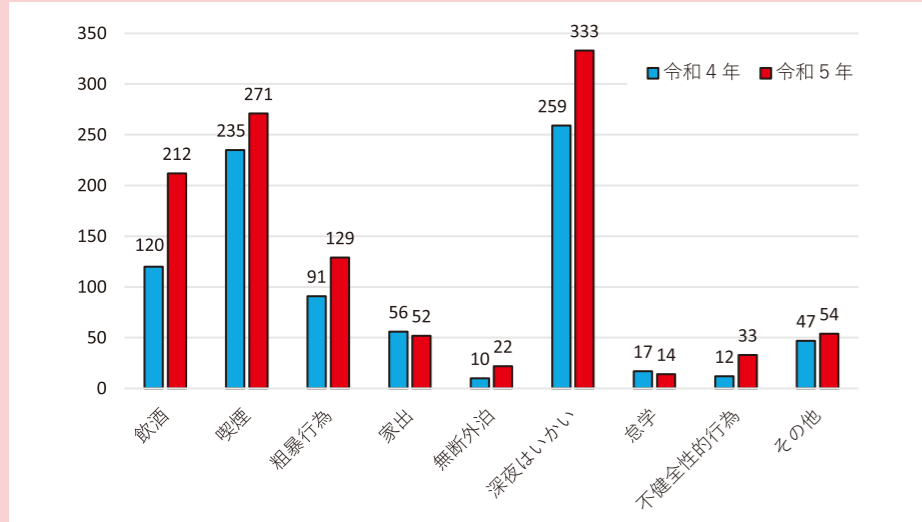
犯罪少年91人 触法少年67人
 (前年比+17人) (前年比+15人)
 ○ 万引きは前年比+13人
 52人中、小学生が25人

【用語の意味】

犯罪少年：罪を犯した14歳以上20歳未満の少年をいいます。
 触法少年：刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年をいいます。
 刑法犯少年：刑法の罪を犯した犯罪少年及び刑法の罪に触れる行為をした触法少年をいう。



不良行為少年 1,120人 (前年比+273人)



○ 令和5年中は、深夜はいかい・喫煙・飲酒での補導が全体の72.9%を占める
 ○ 学職別では高校生が最も多く、全体の42.8%を占める

悩んでいること、困っていること、ありませんか？

少年サポートセンターでは、子供に関することならどなたからでも相談を受け付けています。
 少年問題の専門職員(少年補導職員)が対応しますので、気軽に相談してくださいね。

お電話での相談はこちら 受付：月～金 8:30～17:15 (祝日・年末年始を除く)

- 青森少年サポートセンター 新町センター TEL 0120-58-7867
- 安方センター TEL 017-776-7676
- 八戸少年サポートセンター TEL 0178-22-7676
- 弘前少年サポートセンター TEL 0172-35-7676



【少年サポートメール】

メールでの相談はこちら 受付：24時間受信、返信は2～3日後(土・日・祝日・年末年始を除く)
 youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp (少年サポートメール)

2024

JUMPだより

No.72

～新年度号「JUMPチームについて知ろう」～



青森県警察本部・少年サポートセンター



JUMPチームシンボルマーク



これまで活動してきたみなさんも、これから新チーム員として活動するみなさんも一緒に、青森県の『非行ゼロ』を目指していきましょう！



JUMPチームって何？

JUMPチームは、平成11年に結成されたボランティアチームです。

規範意識（学校や家庭、社会での決まりや法律などのルールを守ろうとする気持ち）を高めるため、中学生と高校生がお互いに呼びかけ、非行防止の輪を広げることを目的に結成されました。



リトルJUMPチームって何？

リトルJUMPチームは、小学生によって結成されたJUMPチームのことをいいます。



名前の由来は？

「JUMP」は「少年非行防止」を表す英語の頭文字

Juvenile (ジュベナイル=少年)

Misconduct (ミスコンダクト=非行)

Prevention (プリベンション=防止)

と、次代を担う青森県の少年たちがさらに飛躍し、大きく「ジャンプ」してほしい！という理由で名付けられました。



どのくらい仲間がいるの？

JUMPチーム・リトルJUMPチームは、青森県内の小学校・中学校・高等学校で結成されています。

令和5年度は

小学校	249校	3,073人
中学校	150校	1,872人
高等学校	62校	1,013人
合計	461校	5,958人

が委嘱を受け、活動しました。

委嘱状交付式

警察署長名の委嘱状を交付！



南部町立名川小学校



十和田市立深持小学校

委嘱状交付後、決意宣言もしました！

非行防止のリーダーです！



どんな活動をしているの？

あいさつ運動



おはようございます！

十和田市立法奥小学校

非行防止啓発活動



弘前市立和徳小学校

非行防止マスコット作成



八戸市立白山台小学校

万引き防止ポスター配布



青森山田高等学校

地域イベントでの非行防止広報活動



青森県立鱒ヶ沢高等学校



学区小学校へ

非行防止グッズを贈呈 寸劇でいじめ防止の呼び掛け



青森県立八戸水産高等学校



三沢市立三川目小学校
三沢市立木崎野小学校